

※ 搬送ベルトに関する情報を無料でお届けします。ご不要の際はご面倒ですが、御社名FAX番号をご記入頂き、FAX06-6465-0708へご返信くださいますようお願い申し上げます。

搬送ベルト知っとく情報

(17年/04月)No.159

発行：吉野ゴム工業(株)

@企画 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

◆YOSHINO ワンポイント情報!◆

【正逆搬送コンベヤ】



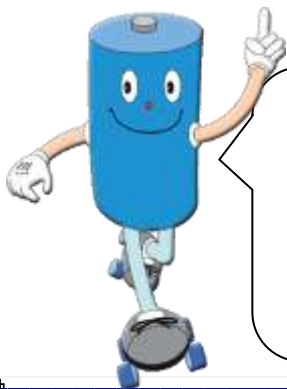
一般的なベルトコンベヤの搬送方向は、テール付近から搬送物を積載して、ヘッドプーリ側で排出する『正転（一方向）』の運転が基本ですが、広い貯留ヤードなどでは、搬送物をヘッド側とテール側に振り分けて排出できる『正逆運転』のベルトコンベヤが採用されます。正逆運転のベルトコンベヤは、一方向搬送のコンベヤと比べると、走行調整や装備する部品が異なることがあるので注意が必要です。

<ベルトの蛇行・片寄り調整>

多く相談を受けるのは、正転と逆転でベルトが左右逆に片寄って走行するというものです。このような場合、原因はプーリ・ローラの調整不良が考えられます。ローラやプーリによる過度な傾き調整は、正逆運転のコンベヤでは禁物です。特にテイクアッププーリ部で左右大きく傾くような調整を行うと、ベルトに与えるテンションが左右不均一となり、ベルトは片側だけ伸びてしまい、さらに走行が不安定になります。ローラ・プーリ類はベルトに対して直角に装着し、その状態から微調整をしてください。

<進行方向が定められている部品は装着NGです>

キャリヤ・リタンローラ（前傾タイプ）、自動調芯ローラ（ガイドローラ式）
ベルトクリーナ（プーリ前面取り付けタイプ）
ヘッドプーリ（Wヘリカルラギング）



付着軽減ベルト 『ノンアドEX』

ベルトに搬送物が付着して、リタン側に持ち帰りを軽減します。清掃が減り、安全性が向上します。

正逆運転コンベヤの駆動を、チェーン・スプロケット用いて行う場合、チェーンの伸びや、スプロケットの損耗も通常より早くなります。日常点検を怠らないようにしてください。

Yoshino 吉野ゴム工業株式会社
YOSHINO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.

■ URL > <http://www.yoshino-rubber.co.jp>

大阪Tel> 06-6461-5751

東京Tel> 03-3883-7159

名古屋Tel> 052-602-0090

九州Tel> 093-551-0775